

2 子どもデイケア事業

不登校、ひきこもり、発達障害等社会生活に不応を起し、精神医学的な関わりが必要な児童生徒に対し、集団の場面において、医療・教育・福祉的側面からの専門的なケアを行った。

(1) 登録児童生徒の概要

令和4年度は171日開設。

登録児童生徒数は24人で、通所実人数は22人、通所延人数は535人であった。

○ 学年 単位：人

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
0	0	0	3	2	4	3	5	7	24

○ 性別 単位：人

男	女	計
9	15	24

○ 居住地（市町別） 単位：人

仙台市	柴田町	名取市	岩沼市	亘理町	山元町	大崎市	石巻市	計
3	2	12	2	1	1	2	1	24

○ 主たる診断名 単位：人

適応障害	広汎性発達障害	不安障害	身体表現性障害	多動性障害	知的障害	情緒障害	うつ病	計
1	15	1	1	2	1	2	1	24

○ 終了者転帰 単位：人

通学継続	進学	在宅	県外転出	計
2	7	0	0	9

○ 年次推移 単位：人

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
登録児童生徒数	16	22	20	20	22	24	29	26	18	24
通所延人数	392	833	1,065	1,178	993	968	794	667	517	535

(2) 家族支援

○ 保護者面接 延べ49回

○ 家族のつどい

家族の孤立感及び不安の軽減を図るとともに、家族が子どもの特性の理解を深め、子どもへの対応を振り返ることができるように、家族支援の一環として開催した。

実施日	令和4年12月7日（水）								
対象者	子どもデイケア登録者及びお試し参加者の保護者								
内容	・講話「肯定的な注目の力」 ・スライドショー「子どもデイケアの活動について」								・懇談
参加者	4人								

(3) 進路学習会

中学卒業後の進路について情報提供することにより、進路に対する不安の軽減を図るとともに、登録児童生徒が自分にとって望ましい進路を選択していくための一助として開催した。

実施日	令和4年7月5日(火)
対象者	子どもデイケア登録者(中学生)及び保護者
内容	・情報提供「中学卒業後の進路について」 ・個別相談 ・質疑応答
参加者	登録者5人、保護者2人

(4) 先輩の話を聞く会

子どもデイケア終了者の話を聞くことで、中学卒業後の生活について具体的なイメージができ、不安の軽減を図るとともに、登録児童生徒が自分にとって望ましい進路を選択していくための一助として開催した。

実施日	令和4年7月26日(火)
対象者	子どもデイケア登録者
内容	・先輩(3人)の体験談を聞く ・質疑応答、懇談、レクリエーション
参加者	4人

(5) 関係機関との連携

学校訪問の実施、関係機関への連絡等を通して登録児童生徒への支援の充実を図った。

- 学校訪問 実5校/延6校(延7人)
- 学校連絡会

デイケア登録者の在籍校の担当者に、子どもデイケア事業に対する理解を深めてもらうとともに、情報交換をすることにより、今後の支援の一助として開催した。

実施日	令和4年8月17日(水)
対象者	デイケア登録者の在籍校の担当者
内容	・子どもデイケア事業説明 及び 施設見学 ・個別情報交換
参加者	9校(9人)

(6) 子どもデイケアフォローアップ

子どもデイケア終了者(概ね16歳から18歳までの者)に対して、終了後も継続して集まる場を提供することにより、地域社会とのつながりを維持し、安心した生活ができるよう開催した。

実施日	① 令和4年8月3日(水) ② 令和4年12月26日(月)
対象者	デイケア終了者のうち、概ね16歳から18歳までの者
内容	・グループワーク、フリートーク、レクリエーション
参加者	① 9人 ② 5人